

ぼらき シルバー 人材センター

平成30年(2018年)
秋号 No.112



もくじ

- 新生!! ブロック委員会スタート!! 2
河合委員長、小谷副委員長に聞く
- 各専門委員会の活動・理事会だより 3
- 茨木シニアソフトボールクラブ全国大会出場 4
太田ふるさとまつり
- 福祉家事業務インタビュー 5
- 安全適正就業通信 6
中期5カ年計画策定チーム発足
- クローバーだより・玉櫛まつり・秋の奉仕活動 7
- ひろば(絵手紙)・鈴鹿市SC来訪 8
北プロ・大シ協フェス・編集後記

秋の実りに感謝

古式ゆかしい「^{けまり}蹴鞠」の奉納

【茨木市・阿為神社】

写真は 会員・森川 政夫氏の提供

silver



副委員長 小谷 節雄さん

- 東ブロック長 (西河原校区)
- 趣味…草野球、波止釣り。週1回の飲み会



委員長 河合眞寿雄さん

- 北ブロック長 (福井校区)
- 趣味…剣道、アウトドア全般 (文部省公認生涯スポーツコーディネーター)、和太鼓、

●河合：以前と比較して、小学校区という行政単位にはっきりと区分されたことで、会員としても活動がしやすくなります。私は市の「放課後子ども教室」のお世話をしているのですが、その経験から、われわれシルバーも校区単位で活動した方が何事も取り組みやすい、

河合委員長、小谷副委員長に聞きました!

新生!!

ブロック委員会スタート!!

いよいよ校区単位での運営がスタートしました。

ということがわかっていたので、3年ほど前から提案していたのです。



小畑 三郎さん (南ブロック長 天王校区)
安井 和光さん (中央ブロック長 中条校区)
坂部 英夫さん (西ブロック長 春日校区)

ブロック委員会の役割、目標について。

●河合：ひと言で言うところ、事務局と会員さんのパイプ役です。古くからの校区委員さんとはコミュニケーションは図れていますから、新任の方々はまずは親睦会をやらんといいませんか(笑)。

私どもの北ブロックの場合、山間部もあり、エリアも広い。センターの事務所がある東奈良までは、距離もあり、時間も、交通費の面でもハンデがある。そこで、例えば山手台とか彩都でイベントを打ちながら、会員さんとの交流が図れたらと考えています。

●小谷：ブロック委員会

今年度の重点取り組みに、自治会や公民館活動への参画があります。

●河合：全ての校区で例年開催される行事は、多くの人が集まり、運営するにも多数の関係者の協力が必要です。シルバーとしても新たな会員確保の場であり、一方で運営準備で生じる設営などの就業機会の拡大と地域への貢献も同時に図ることができそうです。

自治会や公民館責任者に向けたPR活動が、今後はカギを握ってきます。積極的に取り組みます。

●小谷：ふるさと祭りや文化展、運動会などの催事は定期的に重ねるため、人員確保の面で横の連絡網が重要になりますね。原則は校区主体の就業になりますが、隣接する校区からの応援も含めて、柔軟に対応していきたいと思っています。

東ブロックでは、JR総持寺駅開業に加えて、現在東芝工場跡地

校区委員、会員の皆さんに期待することは?

に建設中の追手門学院中・高校の新キャンパスが来春にはスタートします。人の流れも変わるだろうし、大いに期待しています。

●河合：つながりをいかに持つて、どうコミュニケーションを図っていくか、が肝心です。第一回の校区会議が12月から始まりますので、まずは出席をお願いします。就業と重なることもありませうから、理想は年2回の開催。従来の班会議と違い、「身近な校区の話なら出てみようか」となることを期待しています。

ブロック委員会で、かわら版を発行されるとのことですが。

●河合：各地域での校区委員の活動や地域の耳寄り情報を気軽に発信したいですね。会員同士がお互いを身近に感じ、接することができるといいですね。という願いからです。走りながら考えます。

●小谷：校区内で出た単発の就業要請にも迅速に対応できるようにと結成される。校区お助け隊など、新しい動きもあります。みんなで共有できる話題や情報をいかに届けるか。これも「見える化」の一環ですね。

専門委員会の活動

シルバー人材センターの
発展と効率的な事業運営を推進

総務委員会

委員長 岡本 悦司

よろず受けたまわり処

総務委員会とは、言わば「なんでも屋」。普段、表面に出ない会員の隠れた声を発掘し、それが建設的な意見かどうかを検討して、総務委員が意見を出し合い、また、他の人々の知恵をお借りして、少しでも多く諸問題の解決につなげたいと思っています。

このような展開が当センターの知名度の向上につながるものと確信しています。

当委員会の活動にご協力をよろしくお願いします。「委員7名」

就業開拓委員会

委員長 池浦 豊

一般家庭への就業を展開

本年度は、女性開拓員の増員に伴い、新しい試みとして季節的業務(網戸・水まき・障子・襖・剪定・除草等)の開拓を行うため、チラシ作成、配布とともに、校区委員とも連携して推進強化を図ります。

また、従来より実施している接

福祉家事委員会

委員長 阿辺山 美智子

女性会員の参加と拡充

今年、重点的に取り組む活動は、以下の3項目です。

- 1、茨木市が進めている新総合事業の中の「訪問型サービスA」の事業の整備と推進。
- 2、最近増えつつあるお困りごと援助(ゴミ出し、掃除、買物、調理など)を含めた福祉家事事業の推進。
- 3、独自事業の推進。他センターからも、地域に根ざしたシヨップとして注目され、毎年売り上げを伸ばしているシルバークロップ「クローバー」の運営。



衣類の入れ替え作業をする会員

「委員7名」

安全適正就業委員会

委員長 西野 信夫

会員の健康と安全第一

事故「0」を目指し、これまで以上に就業先へのパトロールを強化し、安全就業の啓発に努めます。



除草時の防護ネット作成

また、安全対策に関する講習会なども実施します。近年自転車事故が増えているおり、社会

問題化しています。原因の多くはちょっとした不注意から。事故を無くすため、昨年度実施して好評だった自転車の実技マナー講習会を開催します。一人でも多くの方の参加をお待ちしています。「委員7名」

広報委員会

委員長 川野 正照

情報発信で切磋琢磨できる場作り

センターの活動内容を内外に発信、普及啓発する役割を担っています。校区単位での活動がスタートしましたが、まずはこの新体制の土台作りをサポートします。地域密着が一段と求められるなか、事務局と各ブロック、各校区のみ

さまざまな活動を1500人の会員に伝え、情報の共有を通じて切磋琢磨できる場を提供していきます。また、各種催しにも積極的に参加し、センターの啓発に尽力します。「委員8名」

理事会だより

7月24日(火)、平成30年度第3回理事会が開催されました。

- 報告事項
- 諸般の報告
- 正会員の入会について
- 中期計画策定検討委員会の設置について

▼議案

- 第2次中期計画が平成30年度で計画期間が満了となるため、現行計画を見直し、更なる向上を目指す第3次中期計画として平成31年度から平成35年度までの5カ年計画を策定するための委員会を設置します。

▼各専門委員会報告

- 総務委員会
- 就業開拓委員会
- 安全適正就業委員会
- 福祉家事推進委員会
- 広報委員会

各委員会からは平成30年度の活動及び取り組みについて報告がありました。(西野信夫)



「ふくまる古希池田大会」で選手宣誓をする西垣さん

シルバー会員
活躍!!

8年ぶり4回目の全国大会(山梨大会)出場!! 茨木シニアソフトボールクラブ



今年猛暑の中、第100回全国高等学校野球選手権や、アジア大会が開催され、若者の大活躍に感動の連続で、暑さを少し忘れさせてくれました。

秋本番を迎えますが、われわれの仲間には、そんな若者にも負けない元気な方がおられます。仕事とスポーツを両立され、充実した日々を過ごされています。「茨木シニアソフトボールクラブ」に所属する皆さんを紹介いたします。

(川崎博一)

平成11年創部以来大阪代表で4度目のシニアソフトボール全国大会(山梨大会・10/6~8)出場となりました。

当部は過去、新潟大会・愛媛大会、直近では平成22年の山形大会以来8年ぶりに全国大会出場権を獲得しました。

部員総数27人、年齢は60歳~76歳(平均68歳)ですが、その中に5人のシルバー会員が含まれています。当然のことながら、就業しながら、週2回の朝練と年間約90試合をこなしています。

今年の大阪予選でも一丸野球で強敵を打ち破り優勝しました。この勢いで「全国大会」でも「デッペン」を目指し頑張ります。

(朝日隆夫)

西垣 弘之 (71歳)
迷手の神様
おこられ役に...



西村 博一 (76歳)
年齢を感じさせない
守備の要、捕手



朝日 隆夫 (74歳)
足が速く
左打席のバントが



織田 美嗣 (74歳)
この年齢で若者に
負けないショート



山本 裕司 (67歳)
長打力に魅力、
ホームランを



太田ふるさとまつり
2018
大盛況の一翼になう

たこせん・缶バッジ大好評完売!!

太田ふるさとまつり2018が8月4日、太田小学校にて開催されました。シルバー人材センターは本部職員6名、会員14名が参加しました。各コーナーで、たこせん・缶バッジの販売を担当。大好評にて売り切れ完売! 今年の来場者数は約6500人にもおぼり、地元の皆さんと交流を図ることで、茨木市シルバー人材センターを大いにアピールすることができました。今後も他校区のイベントに参加して交流を深める活動に、皆さまのご協力をお願いします。

(花井廣郎)

ガイド班の相談コーナー設置

太田ふるさとまつり2018は酷暑にも関わらず、6500人もの集客があり、無事大盛況に終わりました。シルバーとして3回目の参加となる今年は、たこせんと缶バッジの販売、シルバーガイド班による相談コーナーを設け、出店しました。東地区の方を中心に、計14名の会員に出店等のお手伝いご協力いただきました。舞台イベントでは、シルバー事務局職員と会員によるバンド演奏で出演させていただきました。今後も茨木シルバー人材センターが広く浸透し、周知されるよう、積極的に地域活動に参加していきます。

(渡邊康太)



明るいかけ声シルバースタッフ



大勢の参加者で大盛況



子供に人気の缶バッジ

インタビュー

各地域で喜ばれている福祉家事業務

阿辺山 山下 総務副委員長

に聞く!!

◆当センターが福祉家事業務の仕事をはじめたのはいつ頃ですか？

♣センターが発足した昭和56年から取り組んでいます。高齢化社会が進み、近年、特に家事援助の必要性が増え始めて来ています。

福祉家事業の仕事って？

- ◆福祉家事業の仕事には、どんなものがありますか？
- ♣家事のお手伝いとして、掃除、洗濯、買い物、調理、ゴミ出しなど。
- ♣高齢者の話し相手、通院や散歩の付き添い、入院時の洗濯、薬の受け取りなど
- ♣育児支援として、産前産後のお手伝い、子守、留守番等です
- ♣その他に短時間のお手伝いで「ワンコインサービス(500円)」もあります。



多くの世代への家事サービスを!と語る阿辺山さん



きめ細かい対応を!と語る山下さん

◆福祉家事業の仕事で、今後、どのようなものが増えていきますか？

♣現在、茨木市の社会福祉協議会とシルバーでおこなっている新総合事業の「訪問型サービスA」の仕事が増えると思われます。これは介護保険の対象外となる家事サービスが主です。一例としては「通院介助」「窓ガラス拭き」等があります。

急ぐ!!家事サービスも!

◆この福祉家事業の仕事で、やりがい、達成感はどんな時に感じられますか？

♣家事は、そのお宅に入っている仕事ですが、まず、当センターに申し込みの電話がかかってくる。この間、ちよつとびっくりすることがありました。電話での第一声で、「助けてえー、早く来てえ

ー」との言葉で、すぐ会員と連絡を取り、できるだけ早く訪問し、利用者に応えることができた時、その高齢の方が大変喜ばれ、涙されたとの話を聞いています。

うれしいことは、真心を込めて対応し、相手の方に「家族以上に親切にしていただいた」と満足と喜びの声を聞いた時ですね!

若い奥さんへも家事サービス!

♣この間、相手さんが高齢者でなく、若いお母さんが「シヨップ・クローバー」へ来られて、「野菜の煮込み料理の方法を教えて欲しい」との依頼があり、「筑前煮と鰯いわしの煮物」を教えながら一緒に作りました。あくる日にその若い方がわざわざ訪ねて来られ、その夜、旦那さんから「おふくろの味や、おいしい!」と言われたとのこと。とてもうれしい出来事でした。



熱心に家事サービス中

更に女性会員の活発さを!

◆今後の課題は何でしょう？

♣これからの家事サービスは、高

齢者に加えて、育児支援など若い方々、そして、こども食堂にあるように、子どもたちへのサービスに知恵を絞ってチャレンジしていかなくては!と思っています。

そして、家事サービスなど、女性会員による仕事が増え、女性会員の増加が大切ですね。そのためには、これからは、女性会員の活発な意見交換の場、例えば、女性会員のグループ化「女性会」などの設置も進めるべきと思っています。

◆なるほど、変革していく社会状況や将来を見据えた貴重なご意見ありがとうございました。

何事も健康で楽しく!

◆お二人の趣味について、一言お願いします。

♣阿辺山美智子さん

趣味・ハイキング、グラウンドゴルフです。

♣山下邦子さん

趣味・太極拳、二胡の演奏での施設めぐりです。



今後とも、お二人の活躍と、福祉家事業務の益々の発展を期待しています。

(聞き手・橋本由紀子・廣澤元二)

安全適正就業通信

事故発生が減少!

本年度、上半期に発生した事故は、下記の通りです。

就業中での傷害事故が3件発生しましたが、昨年の同時期までに多数発生していた賠償事故は、8月末日現在、0件です。

皆さまが安全に対する意識を高く持っていたという結果ですので、下半期も安全就業で事故ゼロをお願いします。

安全パトロール実施

安全・適正就業強化月間として、7月26日(木)事務局及び安全適正就業委員、安全推進員で、除草作業現場をパトロールしました。

一部、指摘事項もありましたが、40度近くの猛暑の中、リーダーを中心に安全第一で適正に就業していることが確認できました。今後もパトロールを継続的に実施し、事故防止に努めます。



パトロール中の委員さん

大シ協安全就業大会にて当センターの表彰を紹介

ホテルアウイーナ大阪において7月19日(木)、平成30年度安全就業大会が開催されました。

大変光栄なことに、当センターが安全就業における取り組み等で、優良センターとして表彰を受けたことを紹介され、会場から拍手で称えて

平成30年度 発生事故状況(上半期)

発生日	年齢	性別	事故の種類	就業中・途上の別	事故状況
6月27日	80	女	傷害	就業中	玄関前の段差で足を滑らせて転倒し、大腿骨骨折にて緊急入院となり、手術を行った。
7月28日	80	女	傷害	就業中	水やり作業中、段差で転倒。帰宅後病院に行き、変形性腰椎症と診断され、入院。
8月23日	71	男	傷害	就業中	清掃作業中、かがんだ時に生えている竹で目をついた。

平成30年度(件)

傷害事故	3
①途上	(0)
②就業中	(3)
賠償事故	0
合計	3



自転車事故 0

平成30年8月31日現在

いただきました。

平成29年度は特に府下センター内で、就業途上での自転車による事故が多発していると注意喚起があり、会員の皆さま一人ひとりが交通ルールをしっかり順守し、安全運転をお願いいたします。

今年度の全国統一安全スローガンは「事故防止、急ぐな、あせるな、気を抜くな」(長尾克哉)

生活習慣病 予防について

生活習慣病予防は、運動や食生活など毎日の生活習慣を見直すことから始まります。また年に一度は健康診断を受診してください。特に次のことに注意して!

- 1 食事の摂取は腹八分目に!
- 2 野菜は一日350g以上を!
- 3 食を規則正しく食べよう。
- 4 日常生活の中で体を動かし積極的に歩こう。
- 5 自分に合った運動を見つけ、継続を!
- 6 しっかりと睡眠をとろう!
- 7 喫煙者はきつかけを作り、禁煙しよう。
- 8 お酒は適量を!

救命講習会

救命講習会が当センターで、10月25日(木)・11月26日(月)に予定されています。

就業中の事故や災害時等の緊急時に役立つものです。救命講習会は就業する上での必須の講習会です。(今年中は申し込みが完了しています)

(渡邊康太)

中期計画策定検討委員会を開催!

当センターでは、現在の第2次中期計画が、今年度で最終年度となるため、次の「第3次中期計画(次年度から5年間)」を策定しています。

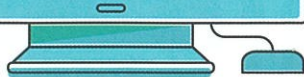
この中期計画策定の目的は、当センターが、将来にわたって、安定した事業運営を図ることができるよう、期間を定めて目標設定し、課題解決に取り組むものです。

各専門委員会、校区委員、地域福祉関係の代表で構成される「中期計画策定検討委員会」の第一回会合が、9月11日に開催されました。少子高齢化や労働力人口の減少が懸念される中、高齢者がその豊富な知識や経験を活用し、貴重な労働力として、また地域社会の支え手として、その一翼を担う当センターの活動に大きな期待が寄せられています。

ホームページリニューアル!

8月17日付で当センターホームページがリニューアルされました。「明るく、読みやすくなった」と早くも好評です。併せてアドレスも下記に変更されています。

<http://webc.sjc.ne.jp/ibarakisc/>



シルバーショップ「クローバー」便り

赤ちゃんも応援!

ほころぶスタッフの顔

シルバーショップには、さまざまなお客様がお見えになります。

先日は妊婦さんが来店されました。その後「無事、産まれました」と、かわいい男の子の顔を見せに来られました。

時には「おいしかったから味付けを教えてください」と言われることもあります。このようなお客様との交流が私たちスタッフの一番の喜びです。

クローバースタッフの活動

● どもも食堂で食事作り

● イオン新茨木店で、啓発と調理実演

● 茨木市の「さくらまつり」や

※「水かふえ」協賛

● 「シルバーまつり」で焼きそば販売

● 「安威川ダムカレー」の提供
● 「スイーツフェア」の参加
などさまざまな事業へ参加しています。

単なるショップ(食堂)の枠を超え、地域の皆さま方に密着した店として、地域福祉に貢献してまいりたいと思います。(上島恵子)

※「水かふえ」とは、茨木市が主催した水道事業のPRイベント。「クローバー」は飲食コーナーで協賛。

短冊につづられた

4周年の想い

今年で4周年。

お店の前は「おめでとう」の色とりどりの短冊と風鈴が心地よい音色で揺れています。

「いらっしやいませ」。最初のお客様は女性の常連さん。「4周年おめでとう」とうれしい言葉をいただきました。



4周年をむかえたシルバーショップ

店内はいつもポイントカードと曜日によって、いろいろな景品を差し上げるサービスにお客様も大満足。アイスバーやコーラを手にも「また来るね」と言って店を出られました。「4年間、頑張ってきてよかったなあ」と、しみじみ思いました。期間中の利用者数は延べ939人を記録するほどのにぎわいでした。

これからも感謝の気持ちを忘れずに、楽しく仕事をしていきたいと思っています。(塩見シゲ子)

シルバー踊り隊

「玉櫛まつり」に参加して

8月24・25日に開催された「玉櫛まつり」の盆踊りに当センターの会員として参加しました。

本番前の8月20日夕方、盆踊りに参加する人たちと事務所2階の会議室で「長生きサンバ」「ドンパン節」「河内音頭」などを練習し、本番に備えました。

いよいよ本番。台風も過ぎ去った24日は涼しい風が吹き、盆踊りにふさわしい夜となり、たくさんの人たちでにぎわっていました。子どもたちの盆踊りに続いて、

シルバー踊り隊、地区福祉委員会子ども会踊り隊が中心となり、地域の人たちを巻き込んで、大きい踊りの輪ができました。



元気なシルバー踊り隊

シルバー人材センターのオレンジの法被が月明りと提灯に映えて、最後まで盆踊りを楽しむとともに地域の人たちとのふれあいを実感できた玉櫛まつりでした。今年参加できなかった方、来年は一緒に踊りましょう。(深田壽子)



秋の奉仕・普及啓発
つながりの輪を!
10月19日(金)

当センターでは毎年春と秋に清掃の奉仕活動と普及啓発活動を行っています。

大勢の方のご参加とご協力をよろしく願います。

◆清掃の奉仕活動

シルバー会員以外の人にも関心を持ってもらい、地域環境をみんなで再確認していただきます。

◆普及啓発活動のチラシ配り

当センターの事業内容を、広く多くの人に知ってもらおう「きっかけ」を提供します。

(詳細は別途配布の「お知らせ」を参照してください)

第25回 クイズ

私たちの周りには、いろいろな価値のあるものがあります。しかし、価値の分らない人に高価なものを与えても、何の役にも立たないことがあります。例えば「馬の耳に念仏」という言葉がありますね。
 それでは、同じように次の□には、何が入るでしょうか？

- ① 猫に □ □
- ② 豚に □ □
- ③ 犬に □ □



会員 坂本 暁子

絵手紙

ひろば



鈴鹿市SC来訪交流



鈴鹿市SCとの交流

鈴鹿市シルバー人材センターの役員と職員の方々が当センターに視察研修にいられました(鈴鹿市SCの会員数は813人)。
 研修では、会員増強・就業拡大・安全就業について当センターの取り組みをお話しさせていただきました。「活動の見える化」で、理事をはじめ、会員が積極的にボランティア活動等に参加していること、会員とともに茨木市や地域主催のイベントに参加していることをお伝えすると、ぜひ参考にしたいとのことでした。
 会員不足・職群班での後継者不足など、鈴鹿市SCで抱えている課題は、当センターでも同様で、お互いに忌憚のない意見の交換ができました。(大垣真知子)

北部ブロック
フェスティバル
 10月14日(日)開催

北部地区シルバー人材センターフェスティバルが開催されます。
 茨木市は、ポン菓子の無料配布と、手作りコーナーで好評の缶バツジを提供します。
 開催日 平成30年10月14日(日)
 時間 10時～15時30分
 場所 摂津市立コミュニティプラザ(摂津市南千里丘5-35)
 最寄り駅 阪急摂津市駅
 「東改札口」徒歩1分

大シ協 お知らせ
フェスティバル
 11月24日(土)開催

幅広い世代の方々にシルバー人材センターを知っていただくことを目的に開催されます。
 当センター会員によるステージ発表もあります。お楽しみに！
 開催日 平成30年11月24日(土)
 時間 9時45分～17時
 場所 ATCホール/アジア太平洋トレードセンター
 (住之江区南港北2-1-10)
 最寄り駅 「トレードセンター前」駅
 徒歩1分

編集後記

長く続いた酷暑もようやく去り、秋らしい季節になりました。秋にはスポーツ、読書、芸術、食欲の秋など、いろいろな秋があります。皆さまはどんな秋でしょうか？

私は5年前から国立民族学博物館で体験学習に来館する児童のお手伝いをしています。秋は民族衣装の体験など希望が重なり、たくさん意欲的な子どもたちから、元気と少しの緊張感をもらっています。そんな日は出会いの喜びを感じながら、帰路の足取りも軽く、充実した一日が実感できます。いろいろな出会いを大切にしたいです。皆さまも、良い秋をお過ごしください。
 寄稿や協力いただいた皆さま、そして日頃楽しみに読んでくださる皆さま、ありがとうございます。
 これからも寄稿をお待ちしています。(渡辺光子)

皆さんの仲間 (会員数)

8月31日現在	
男	1,025人
女	456人
計	1,481人

イラスト: 笑顔の女性

選定 ⑤
 編集 ②
 企画 ①
 クイズの答え